

報道関係各位

令和7年（2025）12月23日

猪名川町役場企画財政課

教育移住も期待！ 廃校を活用した地域活性化へ

「企業版ふるさと納税 感謝状 贈呈式」

～ 子どもの主体性を尊重した新しい学校づくりを支援 ～



【概要】

猪名川町役場にて、企業版ふるさと納税を通じて、ひかりのくに株式会社から1000万円の寄附をいただきましたので、感謝状の贈呈式を令和7年12月22日（月曜日）に実施いたしました。

この度の寄附は、令和4年3月に閉校した旧六瀬中学校跡地を活用し、令和8年4月に開校予定の「六瀬ほしのさと小学校（仮称）」に係る校舎の改修、より良い学習環境の整備・維持、学校運営に関する費用の他、町北部地域のまちづくりに関する経費として活用します。

【参考】六瀬ほしのさと小学校（仮称）について

令和4年3月31日に閉校となった旧六瀬中学校跡地の有効活用について、地域

の活性化や地域の持続的な発展に繋がる事業を提案実行する事業者を募集し、令和6年6月に学校法人あけぼの学園、認定NPO法人コクレオの森を優先交渉事業者として決定し、令和6年9月に基本協定を締結、令和7年2月には学校法人あけぼの学園と事業契約をそれぞれ締結しました。

事業提案内容は「学校を中心とした住み続けられるまちづくり事業」で、子どもの主体性を尊重し、体験・対話重視の教育を行う新たな私立学校の設置を目指すものです。

現在、兵庫県に対し学校設置の認可申請を行うなど、私立小学校「六瀬ほしのさと小学校（仮称）」の設置に向けた取り組みを進めています。

地域団体と連携し特色ある教育の実施や学校施設の地域開放など地域にひらかれた学校をつくることにより地域との交流や地域活性化の促進が期待されます。また、人と人とのつながりが感じられる多様な選択肢があるまちとして、教育移住も期待され、人口減少や少子高齢化等に起因した地域の過疎化や地域活力の低下する北部地域で、「六瀬ほしのさと小学校（仮称）」開校することにより、地域活性化や魅力あるまちづくりに繋がり、地域創生の取り組みとして本事業は期待されるものです。

日時：令和7年12月22日（月曜日）16時00分

場所：猪名川町役場本庁舎 2階 応接室

出席者：

<猪名川町>

岡本町長、森副町長、大橋教育長、大嶋企画総務部長、曾野まちづくり部長、平井まちづくり部参事、平尾企画財政課長

<ひかりのくに株式会社>

代表取締役 岡本 功 様

<あけぼの学園>

理事長 安家 周一 様

<認定NPO法人コクレオの森>

代表理事 藤田 美保 様

【問合せ】

企業版ふるさと納税について：企画財政課 担当：岡野（TEL072-766-8711）

事業について：都市政策課まちづくり推進室 担当：井上（TEL072-766-8712）